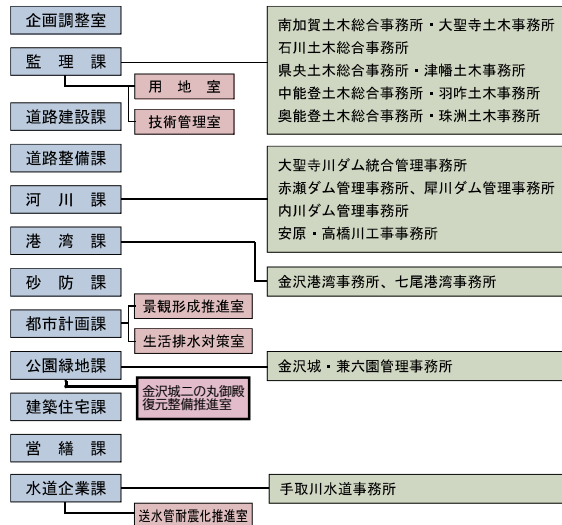


組織紹介

昇職員は、本人の適正や希望などを考慮しながら、通常2～3年程度のサイクルで異動します。

総合土木、建築、造園で採用された職員は、土木部に配属されることが多く、下記の本庁各課や出先機関が主な配属先となります。

土木部機構図



出先機関

業務内容について

土木部の出先機関は5箇所の土木総合事務所と4箇所の土木事務所およびその他10箇所の出先機関により構成されています。

土木総合事務所

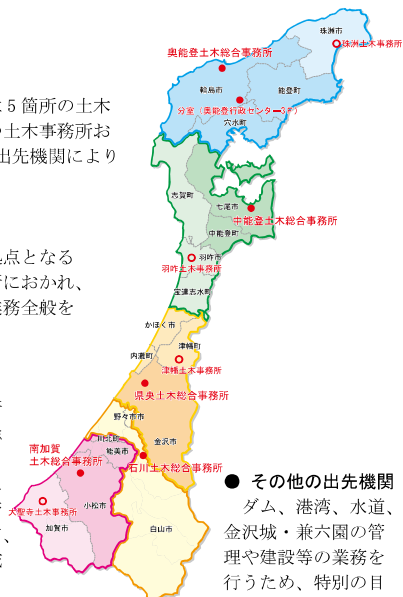
地域の土木行政の拠点となる事務所で、県内5箇所におかれ、土木の現場に関する業務全般を行っています。

土木事務所

石川土木総合事務所を除く4箇所の土木総合事務所の下に設置されており、住民生活に直結する業務（維持管理、除排雪）に関して、土木総合事務所と地域を分担して業務を行っています。

その他の出先機関

ダム、港湾、水道、金沢城・兼六園の管理や建設等の業務を行うため、特別の目的をもって設置されている事務所です。



職種紹介

総合土木

道路、河川、港湾、都市計画、公園、下水道など県土の基盤整備・管理や、農用地、用排水、農道、農業集落排水などの農業生産基盤、農村生活環境の整備に携わります。各施策の企画立案、事業の調査・計画策定、工事の設計・積算、施工管理などの業務に従事します。

建築

建築基準法や都市計画法に基づいて、建築物や土地利用の審査・規制、市街地再開発事業などのまわづくりや住まいづくりの事に携わります。

また、県有施設の工事の設計・監督などの業務に従事します。

造園

兼六園、金沢城公園をはじめとする都市公園や自然公園等の調査計画、設計、建設、維持管理及び運営等に関する事に携わります。

また、都市緑化に関する調査企画、普及啓発等に関する業務に従事します。

※ 上記の職種は、土木部に配属されることのできる、代表的な職種ごとの紹介となります。また、配属先によっては記載外の業務に従事する場合があります。

待遇・採用試験案内等 (R4.4.1時点)

	試験名	給料月額+地域手当
初任給	大学卒程度	約188,000円
	高校・短大卒程度	約155,500～約165,300円
諸手当	※ 学校卒業後、職務経験など一定の経歴がある場合は、所定の金額が加算されます。 ※ 上記の金額は、金沢市内勤務で地域手当が加算されたものです。今後、人事委員会勧告により改定されることがあります。	
勤務時間	期末手当・勤勉手当、扶養手当、通勤手当、住居手当や職務の特殊性に応じた特殊勤務手当などがそれぞれの支給条件に応じて支給されます。	
勤務時間	原則として、月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時15分までとなっています。	
休日	勤務の場所や内容によって異なる場合がありますが、原則として土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)が休みとなっています。なお、土曜日、日曜日が閉庁でない職場では、交替で代わりの休みをとっています。	
休暇等	年次有給休暇(年間20日、採用1年目は15日)のほか、病欠休暇、特別休暇(夏期休暇、結婚休暇、出産休暇など)、介護休暇、育児休業制度などがあります。	
	この他、採用試験案内や今後の採用試験の実施予定、過去の実施状況については、下記のURLのリンク先(石川県人事委員会)で確認することが出来ます。 URL http://www.pref.ishikawa.jp/jinjiin/	

本ガイドに関する問い合わせ先：石川県土木部企画調整室
(TEL：076-225-1709 FAX：076-225-1714)

(令和4年3月発行)



石川県土木部職員採用ガイド

一ノ谷砂防堰堤

二級河川 動橋川

千里浜なぎさドライブウェイ

鼠多門・鼠多門橋

金沢外環状道路 海側幹線Ⅳ期区間

のと里山海道

金沢港クルーズターミナル

都市計画道路 温泉中央南線(ゆげ街道)

二級河川 犀川

総合土木

人・ものの広域交流の拡大 ～加賀海浜産業道路～



「加賀海浜産業道路」の整備により、加賀地域と金沢港のアクセス性が向上し、金沢港の活性化やものづくり企業が集積する加賀地域の発展が期待されます。現在、白山市小川町から能美市福島町の約9.0kmの整備を進めています。

一級河川手取川に架かる手取川橋梁（仮称）の架設や、ICT技術を活用した工事を実施しています。また、ドローンを活用し日々の現場管理をおこなっています。
主要プロジェクトの一つに携わることができ、地域の発展に貢献できるやりがいのある仕事です。



職・氏名: 山田 技師



手取川橋梁

県民生活の安全・安心の確保 ～河川改修事業（熊木川）～



カキ養殖が盛んな七尾市中島町に位置する熊木川沿川では、豪雨により幾度も水害に見舞われていることから、被害を軽減させるために河川の拡幅や堆積土砂の除去が進められてきています。

令和3年度は河口から約1.5km付近にて護岸工を実施しています。

熊木川は人家密集地に位置していることから、近隣住民に配慮した上で河川改修工事を実施していく必要があります。施工前の適切な施工計画・工法選定はもちろん、施工期間中も受注業者や地域住民と調整し、円滑に工事を進めていくことが求められます。

近隣住民の理解を得ながら、住民の生活を守るための工事を早期に進められるように、日々の業務に取り組んでいます。



職・氏名: 土倉 主任技師



熊木川（七尾市）

土砂除去

造園

県土の魅力づくり ～金沢城公園の整備～



鼠多門・鼠多門橋（令和2年7月完成）

今年で開園20周年を迎える金沢城公園では、平成8年に金沢大学跡地を取得し、兼六園と並び本県のシンボルとして整備に取り組んできました。令和2年7月には、鼠多門と鼠多門橋の復元整備が完成し、新たな魅力が加わりました。

金沢城公園の整備は、江戸後期の城郭の地割りを基に、史実を尊重して進めてきました。工事を進める際は、教育委員会（文化財課）や観光戦略推進部と調整しながら仕事をしています。



職・氏名: 森 兼六園課長

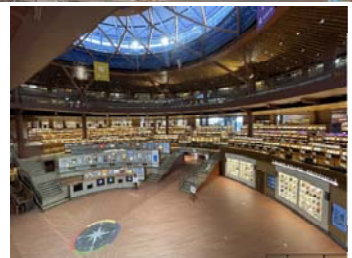
建築

石川の新たな「知の殿堂」を目指して～新県立図書館の整備～

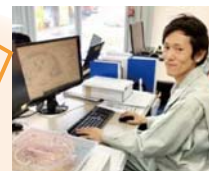


建築後50年余が経過し、老朽化・狭隘化した県立図書館の移転・建替え整備をしています。近年開館した都道府県図書館でトップクラスの規模となります。

図書の貸出や閲覧といった従来の図書館機能に加え、イベント等にも活用できる屋内広場やだんだん広場、カフェスペースなどを設け、多くの人で賑わう図書館を目指しています。



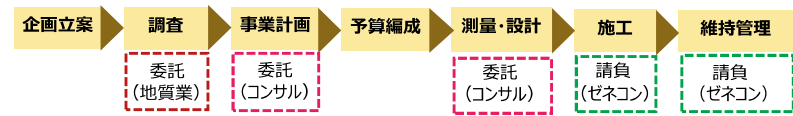
外観は「本のページをめくる」イメージを表現し、館内「めぐり」ながら本との出会いを楽しめるように、多くの本に囲まれた円形劇場のような大閲覧空間が実現しました。
自分が携わった建物が形になり、県民の皆さまに見ていただける。これが県職員の建築職としての醍醐味だと思います。



職・氏名: 木村 主任技師

土木職員のお仕事 ～民間企業との違い～

民間企業: インフラ整備の設計や施工など**1つの分野に特化**して専門的に携わることが可能です！
公務員: 企画立案から、施工～完成～維持管理まで**一貫して関わ**ることが可能です！
下図のとおり業務内容の幅は広く、委託・請負部分は専門業者に方針を指示し、コーディネーター的な役割を担うことになります。



公務員は、企画立案から、施工～完成～維持管理まで、一貫して関わります

インタビュー動画



本パンフレットに掲載されている職員の方々のインタビュー動画もございます。

ワーク・ライフ・バランス

家庭と仕事の両立

土木部では水防活動や除雪業務を行うため、夜間や休日の勤務もありますが、子育てが大変な時期は配慮してもらうこともできます。

県庁は、勤務体系や休暇制度が充実しており、出産・子育てなどのライフイベントにも周囲の理解を得ながら、無理なく仕事を続けることができる働きやすい職場環境です。

職・氏名: 戸瀬 専門員



職場環境

公務員の堅くて物静かなイメージとは違い、気さくな方が多く楽しい職場です。

わからないことも聞きやすい環境で、しっかりと教えてもらえます。1年目にはジョブコーチもいるので安心して仕事ができます。

職・氏名: 北山技師

アフターファイブ・部活動

県庁には職員同士の親睦を深めることができる様々なサークルやクラブチームがあり、日々のリフレッシュや自己啓発に役立てることができます。

職場では一斉退庁日や朝夕活などもあり、仕事と趣味を両立させることができる職場環境です。

夏場は朝活して出勤することもあり、そんな日は頭がすっきりして仕事もはかどりますよ。

職・氏名: 石丸 係長

